

定期予防接種一覧表【保存版 R7年3月作成】

【0歳開始の予防接種】

種類	対象年齢	接種開始時期	回数	接種間隔	市からの個人通知時期
ヒブワクチン	生後2か月から5歳に至るまで	生後2か月～7か月までに開始	初回 3回	生後12か月に至るまでに、 27日以上の間隔 で3回接種。 (標準的には4～8週間の間隔) ※医師が必要と認めた場合は20日以上で可	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
			追加 1回	初回終了後7か月以上の間隔 で1回。(標準的には 7～13か月未満)	
		生後7か月～1歳までに開始	初回 2回	生後12か月に至るまでに、 27日以上の間隔 で2回接種。 (標準的には4～8週間の間隔) ※医師が必要と認めた場合は20日以上で可	
追加 1回			初回終了後7か月以上の間隔 で1回。(標準的には 7～13か月未満)		
1歳以上で開始		1回	1回接種		
小児用肺炎球菌ワクチン		生後2か月～7か月までに開始	初回 3回	生後24か月に至るまでに、 27日以上の間隔 をおいて3回接種。 ※ただし、生後12か月を超えて2回目を接種した場合は3回目を接種しない。	
	追加 1回		初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降に 1回接種。		
	生後7か月～1歳までに開始	初回 2回	生後24か月に至るまでに、27日以上の間隔で2回接種。 (標準的には4～8週間の間隔)		
		追加 1回	初回接種終了後60日以上の間隔をおいた後で、生後12か月に至った日以降に 1回接種。		
	1歳～2歳までに開始	2回	27日以上の間隔 をおいて2回接種。		
2歳以上で開始	1回	1回接種			
B型肝炎	1歳未満	生後2か月～1歳未満	3回	2回目の接種は、1回目の接種から 27日以上の間隔 をおいて接種。 3回目の接種は、1回目の接種から 139日以上の間隔 をおいて接種。	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
ロタウイルスワクチン (ロタリックス)		生後6週から 生後24週に至るまで	2回	1回目の接種は、生後14週6日までに接種。 2回目の接種は、1回目の接種から 27日以上の間隔 をおいて接種。	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
ロタウイルスワクチン (ロタテック)		生後6週から 生後32週に至るまで	3回	1回目の接種は、生後14週6日までに接種。 2回目の接種は、1回目の接種から 27日以上の間隔 をおいて接種。 3回目の接種は、2回目の接種から 27日以上の間隔 をおいて接種。	-

種類	接種対象年齢	回数	標準的な接種年齢	接種間隔	市からの個人通知時期
四種混合 ※1	初回	3回	生後2か月から7歳6か月未満	20日以上の間隔 (標準的には20日～56日まで)	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
	追加	1回	初回終了後6か月以上 (標準的には12～18か月未満)	初回終了後6か月以上 (標準的には12～18か月未満)	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
五種混合 ※2	初回	3回	生後2か月から7歳6か月未満	20日以上の間隔 (標準的には20日～56日まで)	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
	追加	1回	初回終了後6か月以上 (標準的には12～18か月未満)	初回終了後6か月以上 (標準的には12～18か月未満)	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
BCG		1回	生後5か月から8か月未満	-	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済

【1歳以降開始の予防接種】

種類		接種対象年齢	回数	標準的な接種年齢	接種間隔	市からの個人通知時期	
麻しん・風しん混合ワクチン	1期	1歳から2歳に至るまで	1回	満1歳から2歳に至るまで	—	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済	
	2期	小学校就学前の1年間	1回	小学校就学前の1年間	—	対象となる年度の前月 (前年度の3月)	
水痘(水ぼうそう)ワクチン	初回	1歳から3歳に至るまで	1回	1歳～1歳3か月	罹患していれば接種不要。 任意接種があれば、接種した回数を定期接種を受けたものとして扱います。 6か月以上の間隔をおく ※医師が必要と認めた場合は3か月以上で可	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済	
	追加		1回	初回終了後6か月～12か月の間隔			
日本脳炎 ※3	1期	3歳から7歳6か月未満	初回	2回	3歳から4歳未満	6日～28日間隔	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
			追加	1回	4歳から5歳未満	初回終了後12か月後に1回	出生手続きの際に、 予診票つづり渡し済
	2期	9歳～13歳未満	1回	9歳～10歳未満	—	満9歳の誕生日 ※特例対象は随時	
二種混合		11歳～13歳未満	1回	満11歳～12歳未満	—	対象となる年度の6月	
HPV(子宮頸がん予防)※ 4 2価(サーバリックス)		定期接種対象者 小学校6年生～ 高校1年生相当年齢の 女子	3回	13歳になる年度(中学1年生)	【2価ワクチン】 2回目は1回目接種の1か月後 3回目は1回目接種の6か月後	対象となる年度の4月	
HPV(子宮頸がん予防)※ 4 4価(ガーダシル)					【4価ワクチン】 2回目は1回目接種の2か月後 3回目は1回目接種の6か月後		
HPV(子宮頸がん予防)※ 4 9価(シルガード)					【9価ワクチン】 ・15歳までに1回目を接種の場合、2回接種 2回目は1回目接種の6か月後 ・15歳以降に1回目を接種の場合、3回接種 2回目は1回目接種の2か月後 3回目は1回目接種の6か月後		
		キャッチアップ対象者 平成9年4月2日～ 平成21年4月1日 生まれの女子	2～3回				

※1 四種混合ワクチンの販売中止に伴い、四種混合の接種回数がヒブワクチンより少ない等で五種混合への交互接種が難しい場合は、三種混合と不活化ポリオワクチンにて対応してください。

※2 令和6年4月より、五種混合が定期化されています。四種混合とヒブワクチンの接種回数と同じ場合で、やむを得ないと認められる場合は五種混合への交互接種が可能です。

※3 日本脳炎ワクチンの予防接種は、平成17年度～平成21年度まで積極的な勧奨の差し控えにより、規定の回数を受けられなかったかた(平成19年4月1日以前に生まれたかた)については、特例措置で20歳になるまでの間に残りの接種を無料で受けることができます。残りの接種について市役所 健康増進課にご確認ください。

※4 平成9年度～平成20年度生まれの女性でキャッチアップ接種期間(令和4年4月から令和7年3月末まで)に1回以上接種をしたことのあるかたは令和8年3月31日までであれば接種が可能です。